



INSTANT UP IG SHADE

[インスタントアップIGシェード]

取扱い・組立て説明書

この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

各部の名称・セット内容

セット内容

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- シェード(フレーム一体型) × 1
- スチールベグ × 8
- 砂袋 × 4
- 自在ロープ × 4

設置時



ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

お問い合わせ先

コールマンカスタマーサービス: **0120-111-957**

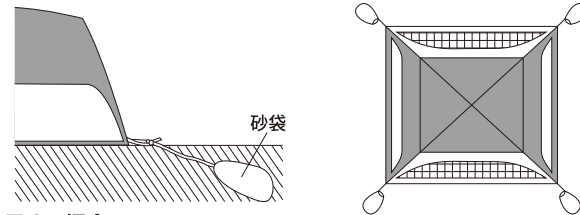
受付時間: 月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10:00～17:30

5 前後左右のファスナーをすべて閉めます。

注意 ファスナーを開けたまま設営すると、砂袋やベグで固定した時にドアが閉まらなくなることがあります。

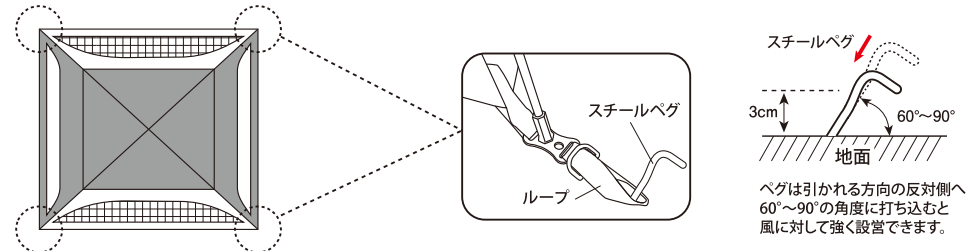
6 砂袋を使用する場合

砂袋に砂を入れ、本体の四隅に結び、砂の中に埋めてください。



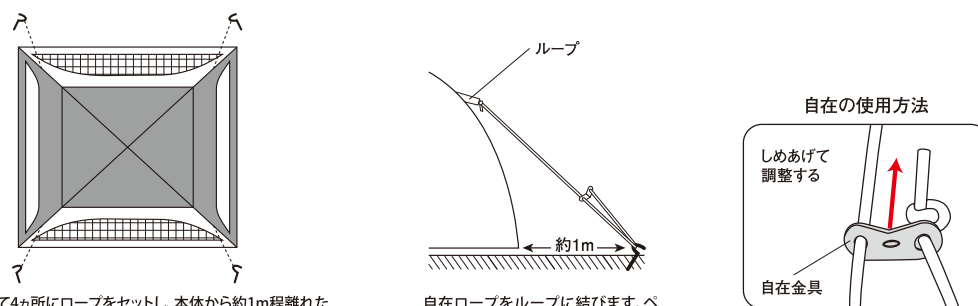
7 スチールベグを使用する場合

本体の四隅のループをスチールベグで固定してください。



注意 フロアにしわが無くなるように、ループを少し引っ張りながらベグで固定してください。風が強いときは本製品を使用しないでください。ポールが折れたり本体が飛ばされることがあります。

8 四隅の中間の高さにあるループに付属のロープを結び、図のようにベグで固定します。



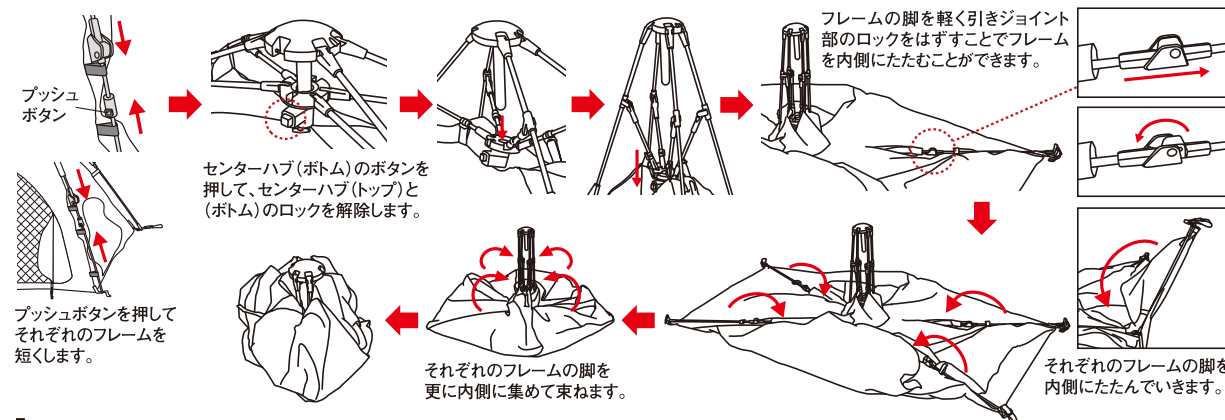
上図の要領にて4か所にロープをセットし、本体から約1m離れた位置にベグ打ちして固定します。自在をしめあげて、シェードが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

自在ロープをループに結びます。ベグを打ち、ロープをかけて自在をしめあげロープの長さを調整します。

注意 シェードは構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ロープ」を必ずご活用ください。

撤収手順

インナーテントの空気を逃がすためにフロント・リア側のドアの一部をあらかじめ開けておいてから、下図のようにしてたたみます。



組立・使用上の注意及び禁止事項

危険 この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表示しています。

- シェード内での火気の使用は、一酸化炭素中毒等、大変危険、かつ生命をおびやかすおそれがありますので絶対におやめください。また火災等の原因となりますので、火気から離れたところに設置してください。
- 台風、暴風雨、落雷等の悪天候の際は危険ですのでシェードの使用はおやめください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でシェードを設置しないでください。

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表示しています。

- お出かけの前に全ての部品が揃っているか確認してください。
- 設置は2人以上で行ってください。無理な設置はボールの破損や本体破れの原因となります。
- 設置の際はグローブを着用してください。
- ボールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ボールを伸ばす際は周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- シェード本体を立ち上げる際はボールのはね返りに注意してください。
- 小さいお子様にボールの組み立てやベグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時はシェードの設置を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やボール折れ、本体破損の原因となります。
- シェード設置の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。
- 石や木の枝等、シェードを傷つけるおそれのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設置してください。
- シェード本体は砂袋またはベグで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる可能性があります。
- シェードを設置する場所によっては付属のベグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の地面の状態を確認しておいてください。
- シェードから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、シェードが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。
- 結露について**
外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。シェード内の換気を行うことで改善することができます。

収納・管理の注意

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表示しています。

- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。濡れたままの状態での収納すると、色移りやカビ発生の原因となります。
- 撤収時、雨などで本体を乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。そのまま放置すると色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取りよく乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- ボール本体に付いた砂や土はきれいに拭き取ってから収納してください。また、濡れたまま収納すると腐食の原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光が当たらない場所で保管してください。

防虫効果のあるOlytec®メッシュについて

- Olytec®は不快害虫対策として住友化学が独自に開発した「繊維に練り込んだ有効成分が内部から繊維表面に徐々に補充される防虫技術」のテクノロジーブランドです。
- 有効成分を繊維の中に練り込み、常に一定量が繊維の表面に染み出す技術により、接触した虫に対し効果を安定的に発揮します。揮散（気化して空気中に拡散）しにくい有効成分を使用しており安心してご使用いただけます。メッシュに触れ、有効成分に接触した虫は、メッシュにとどまることを避け、虫の種類・大きさによっては数分で落下します。この結果、入って来る虫を減らしたり、入った虫を減らします。なお、効果は虫の種類・大きさ、メッシュへの接触時間等の条件により変化しますので、全ての虫に同様の効果を発揮する訳ではありません。
- シェード内の快適さを追求しており通気性に富んだメッシュ設計をしておりますので、メッシュの穴のサイズより小さい虫はメッシュを通過する場合があります。但し、通過してしまった場合でも、メッシュの有効成分に触れていれば防虫効果が期待できます。
- メッシュの表面の有効成分が失われても、繊維の内部から有効成分が移行してくるため、メンテナンスフリーで防虫効果が持続します。防虫効果が無くなった場合は、本製品（シェード）の買換えを推奨します。
- 防虫効果のあるメッシュの表面には極めて少量の有効成分が存在しておりますが、お子様にも安心してご使用いただけるよう、お子様が触れたり、舐めたりすることも想定し、十分な安全性を確認しております。
- 防虫効果のある有効成分はピレスロイド剤の1つであるベルメトリンです。ベルメトリンは一般的に広く使用されている歴史の長い(防虫)有効成分です。

【使用上の注意事項】

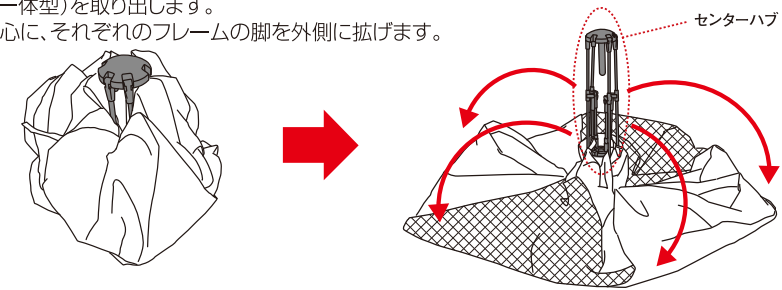
- 防虫効果のある有効成分を含んだ防虫メッシュです。使用方法を守り、定められた用途以外には使用しないでください。
- 通気性を確保するためにメッシュの網目を大きくしておりますので無理に指で押し、強い力を加えたり、引っ張ったりしないようお取扱いはご注意ください。
- メッシュに対し漂白剤、アイロン、有機溶剤は使用しないでください。
- 使用条件に依存しますが、直射日光が当たらない環境では効果がより長く持続します。長くお使い頂くためにも直射日光が当たらない環境でご使用いただき、使用上の注意を守ってご使用ください。
- メッシュが汚れた場合は、布で軽く拭き取ってください。お掃除後、表面の有効成分は繊維の内部から自動的に補充されます。
- 有効成分は繰り返し内部から補充されるため有効成分の追加は必要なく、メンテナンスフリーでご使用いただけます。ただし、防虫効果へ影響が出る場合がありますので、メッシュへの防虫虫よけ製品の直接散布または塗布は避けてください。
- 直射日光が当たらないところで保管してください。また、高温になる場所での保管は避けてください。
- 極めて微量の有効成分のみメッシュの表面に存在しております。気になる方、アレルギー体質の方、お肌の弱い方は、メッシュに触れた後、石鹸で洗い落してください。また、異常がある場合は、本製品には有効成分としてピレスロイドが使用されていることを医師に告げ、手当てを受けてください。気分が悪くなった場合は、直ちに使用をやめ、安静にして本製品には有効成分としてピレスロイドが使用されていることを医師に告げ、手当てを受けてください。
- 水生生物・昆虫等以外であれば、人と同様にペットに対しても十分安全性があることを確認しておりますが、もし異常があった場合は使用を直ちに止め、本製品には有効成分としてピレスロイドが使用されていることを獣医師に告げ、手当てを受けてください。ベルメトリンも他のピレスロイド剤と同様に魚、両生類等の水生生物に影響があります。このため、水槽や池などの水環境にメッシュが直接混入することの無いよう、ご注意ください。

【豆知識】

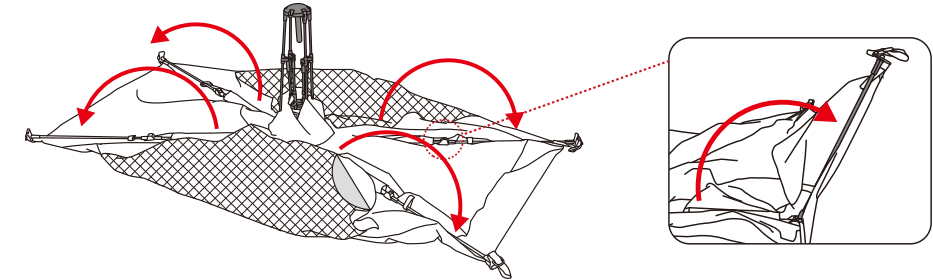
- Olytec®メッシュは、防虫機能を付与することにより通気性に富んだメッシュを実現しています。害虫が羽を広げ飛んだ状態でメッシュを通過しようとする際、羽がメッシュに接触することを嫌がる傾向にあるため、メッシュにとまり歩いてメッシュをくぐろうとします。そのため、メッシュに触れた害虫はメッシュをくぐり抜ける前にメッシュの有効成分に接触し、メッシュに留まる事を嫌がり後にノックダウンします。

設置手順

1 シェード(フレーム一体型)を取り出します。センターハブを中心に、それぞれのフレームの脚を外側に広げます。



2 それぞれのフレームの脚を更に広げます。立ち上げる際に空気が入りやすいように、あらかじめ前後のドアのファスナーは一部開けておきます。

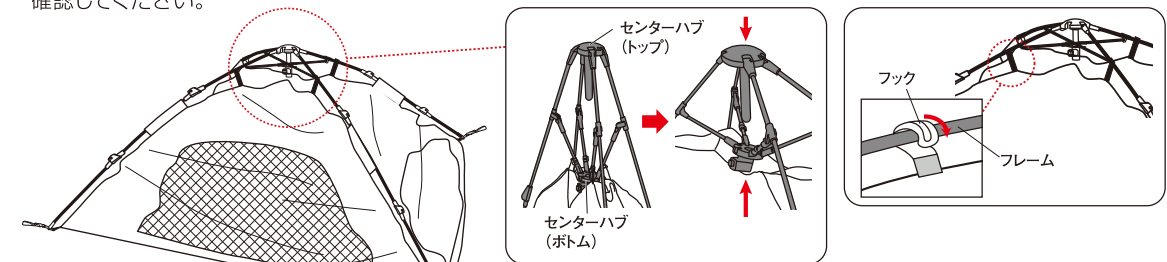


注意

四隅のフレームがインナーテントのフレームホルダーに装着されているか確認してください。外れている場合は、うまく立ち上がりません。その場合は、フレームをフレームホルダーに差し込んで90度ひねり固定してください。



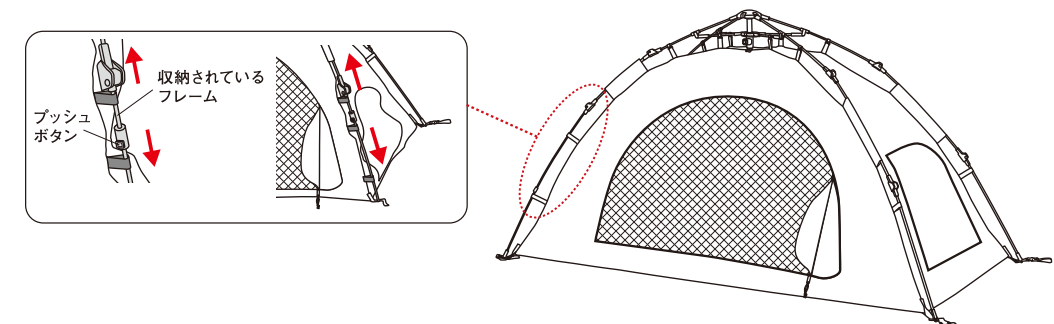
3 センターハブ(トップ)を持ち上げます。センターハブ(トップ)を押さえながら、センターハブ(ボトム)を押し上げセンターハブをロックさせます。トップとボトムがカチッとロックされるのを確認してください。フックがフレームにかかっているか確認してください。



注意

センターハブをロックする際、手や指をはさまないように注意してください。フックをフレームにかける際、指をはさまないように注意してください。

4 収納されているフレームをそれぞれ伸ばしてシェードを立ち上げます。収納されているフレームがプッシュボタンの箇所のカチッとロックされるか確認してください。



注意

収納されているフレームを伸ばす際、ゆっくり引いてください。また、引き過ぎにご注意ください。ロックされずにフレームが伸び過ぎて故障の原因になるおそれがあります。